54 構造

主な建物（最も延べ床面積の大きな建物）の構造について、**当てはまる番号を一つ回答欄に記**入してください。

複数の構造が混在している場合（建物が増改築されている場合を含む）は、**面積の最も大きい構造**を回答欄に記入してください。

1 木造
2 鉄骨鉄筋コンクリート造
3 鉄筋コンクリート造
4 鉄骨造
5 コンクリートブロック造
6 **その他**：石造、れんが造、無筋コンクリート造、無筋コンクリートブロック造、その他、他の分類に該当しない構造のもの。

55 建築時期

建物の**建築時期**を**回答欄に記入**してください。

主な建物（最も延べ床面積の大きな建物）が完成した年次を一つ選んで、記入してください。

主な建物が**増改築されている場合**は、増改築した部分としていない部分の**どちらか面積の大きい方の年次**を一つ選んで、当てはまる番号を記入してください。

1 昭和25年以前
2 昭和26～35年
3 昭和36～45年
4 昭和46～55年
5 昭和56～60年
6 昭和61～平成2年
7 平成3～7年
8 平成8～12年
9 平成13～17年
10 平成18年
11 平成19年
12 平成20年
13 平成21年
14 平成22年
15 平成23年
16 平成24年

1～4の場合、**新耐震基準を満たしているか、いないか**について、**当てはまる番号を記入**してください。

1 新耐震基準を満たしている
2 新耐震基準を満たしていない
3 未確認

56 信託受益権か否か

建物の**所有は、信託受益権によるものか否か**について、**当てはまる番号を一つ回答欄に記入**してください。

1 **信託受益権**
2 **信託受益権ではない（通常の所有権）**

57 建物の有形固定資産額

工場敷地ごとに、所有するすべての**建物の有形固定資産の帳簿価格、減価償却額、減価償却累計額**を「**57-① 工場別有形固定資産額（建物）**」に**100万円単位**で回答欄に記入してください。

ただし、工場敷地単位で有形固定資産の**把握が不可能な場合**は、所有するすべての**建物の有形固定資産の合計**を「**57-② 法人所有総有形固定資産額（建物）**」に**100万円単位**で回答欄に記入してください。

50-②法人所有総有形固定資産額（建物）

	億						百万円
帳簿価格							
減価償却額							
減価償却累計額							

50-①工場別有形固定資産額（建物）

チェック欄↓

	構造	その他（　　）	建築時期	1～4の場合→	新耐震基準	信託受益権か否か		億	百万円		チェック欄
1	構造	その他（　　）	建築時期	1～4の場合→	新耐震基準	信託受益権か否か	帳簿価格			百万円	□
							減価償却額			百万円	
							減価償却累計額			百万円	
2	構造	その他（　　）	建築時期	1～4の場合→	新耐震基準	信託受益権か否か	帳簿価格			百万円	□
							減価償却額			百万円	
							減価償却累計額			百万円	
3	構造	その他（　　）	建築時期	1～4の場合→	新耐震基準	信託受益権か否か	帳簿価格			百万円	□
							減価償却額			百万円	
							減価償却累計額			百万円	
4	構造	その他（　　）	建築時期	1～4の場合→	新耐震基準	信託受益権か否か	帳簿価格			百万円	□
							減価償却額			百万円	
							減価償却累計額			百万円	
5	構造	その他（　　）	建築時期	1～4の場合→	新耐震基準	信託受益権か否か	帳簿価格			百万円	□
							減価償却額			百万円	
							減価償却累計額			百万円	
6	構造	その他（　　）	建築時期	1～4の場合→	新耐震基準	信託受益権か否か	帳簿価格			百万円	□
							減価償却額			百万円	
							減価償却累計額			百万円	
7	構造	その他（　　）	建築時期	1～4の場合→	新耐震基準	信託受益権か否か	帳簿価格			百万円	□
							減価償却額			百万円	
							減価償却累計額			百万円	

Ⅴ－（5）はこれで終わりです。